

ベンダ分科会・WT後の対応概要

令和4年11月22日

事務局提出資料

1. ベンダ分科会・WT後の対応概要①

○ 10月24日(月)のベンダ分科会、10月28日(金)31日(月)のWT以降の対応概要は以下のとおりである。

No.	要素	概要	第1.1版案への反映内容			
1	ベンダ分科会・WT 構成員意見	ベンダ分科会・WT後に 挙げた構成員からの 意見について	○意見回答一覧に、対応方針等を取りまとめ、標準仕様書への反映を行った。反映内容について、第5回検討会までにご確認いただき、特に意見は挙げられなかった。			
			○意見数は以下のとおりであった。			
			仕様書種類	意見数		小計
				ベンダ分科会	WT	
			1. 仕様書本編	0	2	2
			2. 業務フロー	0	0	0
			3. 機能・帳票要件	195	17	212
			4. 帳票詳細要件	0	0	0
			5. 帳票レイアウト	0	0	0
			6. その他	4	5	9
合計	199	24	223			
○意見全数に対する対応方針の内訳は以下のとおりであった。						
対応方針	意見数		小計			
	ベンダ分科会	WT				
1. R4年度下期対応	57	2	59			
2. 意見へ回答し完了	58	15	73			
3. 継続検討						
内 訳	3.1 機能・帳票要件	0	3	3		
	3.2 データ・連携要件	79	3	82		
	3.3 その他	5	1	6		
合計	199	24	223			

1. ベンダ分科会・WT後の対応概要②

- ご意見を踏まえて、機能・帳票要件（別紙2-1・2-2）について修正を行っている。（その他資料は変更無し）
- 修正箇所の見え消しは、全国意見照会での公開を想定し、健康管理システム標準仕様書1.0版からの修正箇所を赤字で記載している。ただし、WT・ベンダ分科会意見集約一覧との整合を考慮し、機能IDの再付番は実施していない。全国意見照会公開時には追加した機能IDの再付番を実施する想定。

No.	要素	概要	第1.1版案への反映内容
2	データ要件・連携要件	データ要件、連携要件の整合について	<p>○健康管理システム標準仕様書1.0版の管理項目（別紙2-2）と、データ要件・連携要件標準仕様書1.0版の基本データリストで差異があったため、整合を取った。</p> <p>○ベンダ分科会及びWTにて提示した「健康管理システムにおける管理項目に関する基本的な考え方」をもとに、管理項目（別紙2-2）の見直しを行った。別紙2-2には、管理項目の修正に加えて、参照したエビデンスも追記している。</p> <p>○上記に加え、今回いただいたご意見を踏まえて、各種修正を実施した。</p>
3	他システム連携項目	他システム連携項目の追加について	<p>○地方公共団体情報システム データ要件・連携要件標準仕様書【第1.0版】における機能別連携仕様（健康管理）で定義されている連携項目に対して、ご意見を踏まえて過不足等を精査し、連携の追加が必要な項目についてデジタル庁に申し送りを行った。</p> <p>○ベンダ分科会及びWTでの議論を踏まえて、予防接種業務における身体障害者手帳情報の連携についても、追加が必要な連携項目としてデジタル庁に申し送りを行った。</p>
4	成人保健	持ち出し端末を利用した健（検）診受付	○ベンダ分科会及びWTでの議論を踏まえて、ネットワーク接続不可な出先機関等での健（検）診受付を想定し、健（検）診対象者データの出力及び健（検）診会場での受付データの取り込み機能を追加した。
5	母子保健	養育医療の実装区分について	○ベンダ分科会及びWTでの議論を踏まえて、実装必須機能から標準オプション機能に変更した。
6	母子保健	保育園情報の連携について	○ベンダ分科会及びWTにて保育園情報の連携を実施しているというご意見があったため、全国意見照会にて保育園情報の連携有無及び連携している場合の具体的な連携項目を確認する予定である。全国意見照会での回答状況を踏まえて、連携有無及び連携する場合の具体的な機能要件・管理項目を検討する。